



harmony

越前市味真野小学校 4年

第2号 2021.4.30発行

<生活目標>

「きまりを守ろう」

山の緑も濃くなり、水田からはカエルの鳴き声が聞こえてくるようになりました。まだ寒さを感じる日もありますが、4年生の子供たちは温かな日差しの中、毎日元気いっぱい活動しています。

早いもので始業式からもうすぐ1か月を過ぎようとしています。今年度から委員会活動が始まり、学校を運営する一員として責任をもって取り組んでいます。また、学習内容も少しずつ難しくなっていますが、一生懸命考え、友達と学び合いながら少しずつ、着実に自分のものにしていっています。これも一重に保護者の皆さまのご協力あってのことです。本当にありがとうございます。

さて、もうすぐGWです。昨今の情勢もあり、思うような休息をとることは難しいかもしれませんが、しっかりエネルギーを蓄えて、また、学校で会えることを楽しみにしています。

交通安全教室について

先日、交通安全教室が行われました。警察の方から、自転車の正しい点検の仕方や、自転車を発進させるときの基本姿勢、横断歩道の渡り方等を教えていただきました。子供たちの自転車に乗る様子を見ていると、ふらつきながら運転する子、スピードを出したがる子等が見られました。今回の交通安全教室で自転車の正しい乗り方について学び、4年生からは、味真野小学校の校区内で自転車に乗ることができるようになります。しかし、一度、お子様の自転車の乗り方を見ていただきたいと思います。また、子どもたちの命を守るため、次のことをご家庭でも十分に注意してください。

- ①ヘルメットを必ず着用する。
- ②暗くなってからは乗らない。
- ③「スピードの出し過ぎ、二人乗り、並進、飛び出し」など、危険な乗り方をしない。

一度、親子で道路を自転車で走ってみるのも良い経験になると思います。大切な命を失わないためにもご協力をお願いいたします。

～ お知らせ ～

<スマイリー週間>

今年も、昨年に引き続き、より良い生活習慣を身につけるために、スマイリーカードを活用します。寝る時間や起きる時間、テレビ・ゲーム・パソコンの時間をお家の方と話し合っ決めていただき、その目標にむけてがんばります。ぜひ、読書や家族と話を増やしていただきたいです。ご協力、お願いします。

<体育大会に向けて>

体育大会のハチマキを配布しますので、6日までに帽子の白い方への縫い付けをよろしく願います。また、体育大会後、ハチマキの洗濯とアイロンがけをし、学校のほうへお戻しく下さい。

5月の学習予定

国語	聞き取りメモの工夫 アップとルーズで伝える
社会	私たちの福井県
算数	1けたでわる わり算の筆算 一億をこえる数
理科	動物のからだのつくりと運動 天気と気温
音楽	音楽心の輪を広げよう
図工	私の好きな味真野小学校
体育	高跳び
総合	福祉について調べよう

5 月 の 行 事 予 定

週	月	火	水	木	金
A	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 体操服登校 (～15日・ハチマキを 帽子に着用)	7 すくすくデー 委員会 味タ 応援練習 ⑤全体練習
B	10 ②式練習 ③応援練習	11 ①入退場練習 昼休 リレー練習 ⑤応援練習 ⑥体育大会係打ち 合わせ	12 ②開閉会式練習 味タ 応援練習 ③団体種目等練習 昼休 リレー練習 ⑤応援練習 下校 15:05 (テント張りのため)	13 ①②味タ 予行 ④応援練習 集金明細配付	14 ②開閉会式練習 味タ 応援練習 下校 14:05 (体育大会準備のため) 15日(土) 体育大会 下校 12:30 16日(日) 予備日
A	17 振替	18 読み聞かせ再開	19 避難訓練 下校訓練 下校 15:05	20 	21 スマイリー週間 (～28日)
B	24 おんちゃん勉強会 再開 衣替え移行期間 (～6/4) 下校 14:30	25 13:30 歯科検診	26 クラブ 	27 集金引落とし	28 (30日(日) 資源回収)
A	31	6/1	6/2	6/3	6/4
6月の予定 3日(木)指導主事訪問 11日(金)遠足 17日(木)学校公開					

道徳通信 vol.1 ～お母さんの請求書を読んで～

道徳の教科書にお母さんの請求書というお話があります。おこずかい欲しさにお手伝いの対価をお金として要求したら、500円玉と、お母さんからの0円の請求書が届いたというお話です。子どもたちは、初め、「お母さんの仕事が0円」である意味についてあまり理解していない様子でした。しかし、話し合いを進めていくうち、「家事をしてもらうのは当たり前ではないこと」「お母さんはお金はいらす、ただ自分たちの幸せのために仕事をしてくれていること」に気付くことができました。

「当たり前」の反対の意味の言葉は「ありがたい(有難い) = ありがとう」です。いつもしてもらっていることを「当たり前」と思わず、「タダ」でしてもらっていることには「ただただ、ありがとう」と言えることが大切なのかもしれません。